

若手演奏家が創り出す

新しいアンサンブル

ブラームス
ピアノ五重奏曲

チャイコフスキー
フィレンツェの思い出

ヴァイオリン ヴィオラ

藤村知史

(堺シティオペラ指揮者)

吉岡克典

(大阪交響楽団)

伊藤瑳紀

(大阪交響楽団)

四家絵捺

チェロ

増山頌子

(大阪交響楽団)

谷口晃基

コントラバス

池田尚輝

ピアノ

荒石果穂



年の瀬に贈る室内楽

2021年

12月28日(火)

フェニーチェ堺 小ホール

18:30 開演 18:00 開場

大人 3000円 / 学生以下 2000円

全席自由

お申し込みは堺シティオペラ事務局まで

TEL:072-254-1151
office@sakai-city-opera.jp

主催 堺シティオペラ一般社団法人

ヴァイオリン・ヴィオラ

藤村知史

(堺シティオペラ指揮者)

ふじむら さとし



1991年7月祇園祭の真っ只中に寿司屋の息子として京都ではんなりと生まれる。2歳よりピアノを始め4歳でヴァイオリンに転科。厳しい倍率とお受験を突破し、紅葉の名所、永観堂幼稚園に入園。京都市立堀川音楽高校、京都市立芸術大学は共にギリギリで入学。在学中より独奏者としてオーケストラと共演や、室内楽演奏会を積極的に行う。積極的に行いすぎた結果大学を1年留年。これまでに九州交響楽団、大阪交響楽団、新日本フィルハーモニーなどで客演。全国より名手が集まる「チェンバーソロイスト佐世保」2018、2020年メンバー。巨匠レーピン率いるアンサンブルにも参加。2021年には京都にてベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲を弾き振り。大阪シンフォニーホールにて、コルゴルト:ヴァイオリン協奏曲独奏。ヴァイオリンをこれまでに橋本寿子、村瀬理子、四方恭子、森下幸路、豊嶋泰嗣各氏に師事。指揮者としても活動。京都シティフィルハーモニー交響楽団、長浜フェスティバルオーケストラ音楽監督。京都フィル室内合奏団、奈良交響楽団等多数客演。堺シティオペラでは「黒蜥蜴」、「アイダ」で副指揮者を務める。現在は湖北、長浜市と大阪堺市に在任。仲間と音楽で遊んだりお酒を飲むことが幸せな時間。好きな作曲家はブラームス、シューベルト。好きな魚は鮎。

吉岡克典

(大阪交響楽団)

よしおか かつのり



3歳よりヴァイオリンを始める。兵庫県立西宮高校音楽科卒業。桐朋学園ディプロマコースを経て渡欧、チェコ(プラハ)にて学ぶ。2005年プラハでリサイタルを開催後帰国。主な賞歴に、全日本学生音楽コンクール大阪大会1位をはじめ、多くの賞を受賞。これまでに、故江藤俊哉、江藤アンジェラ、稲垣琢磨、稲垣美奈子、脇田稔、P.クデラーシュク(プラハ)各氏に師事。N.ブレーニンのマスタークラス受講(アマデウスカルテット)。2006年大阪交響楽団(前大阪シンフォニー交響楽団)入団(1st violin)。オーケストラ公演、ソロコンサート、室内楽を中心に、他にも学校公演、施設やロビーコンサート等、多岐にわたり活動中。また、2001年にはモーツァルト室内管弦楽団との共演ほかアマチュアオーケストラにゲストソリストとして招かれる。

伊藤瑳紀

(大阪交響楽団)

いとう さき



桐朋女子高等学校を経て桐朋学園大学音楽学部卒業後、昭和音楽大学大学院にてジェラルド・プーレ氏に師事。第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会大学女子の部最高位。PMF2017に参加。豊田弓乃、漆原朝子、ジェラルド・プーレ各氏に師事。2018年より、大阪交響楽団セカンドヴァイオリントウッティ奏者。

四家絵捺

しが かいな



8歳よりバイオリンを始め、15歳よりヴィオラを始める。東京音楽大学付属高校在学中に奨学金を得てバイエルン州立青少年オーケストラのツアーに参加。現在京都市立芸術大学音楽学部在籍し、ヴィオラを山本由美子氏、小峰航一氏に師事。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト XVIII(2022年)に参加予定。

チェロ

増山頌子

(大阪交響楽団)

ましやま しょうこ



桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究生3年次修了。第7回泉の森ジュニアチェロコンクール金賞。第12回日本演奏家コンクール第3位。第67回全日本学生音楽コンクール東京大会大学の部入選。武蔵野市民交響楽団と協奏曲を共演。サントリーチェンバーミュージックガーデン、classicのいろは、日本演奏連盟主催『増山頌子チェロ・リサイタル』、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」など出演多数。チェロを5歳より始め毛利伯郎氏に師事。室内楽を原田幸一郎、東京クワルテットの各氏に師事。サントリー室内楽アカデミー第3期フェロー。現在大阪交響楽団チェロ副首席奏者、戸塚区民文化センターさくらプラザサポートアーティスト。

谷口晃基

たにぐち こうき



福岡県北九州市出身。10歳よりチェロを始める。これまでに加治誠子、上村昇の各氏に師事。京都市立芸術大学を卒業。琵琶湖フィルハーモニー管弦楽団とドヴォルザークのチェロコンチェルトを共演。草津夏季国際アカデミーにてヴォルフガング・ベツチャー、タマシユ・ヴァルガのレッスンを受講。現在、プロオーケへの客演や室内楽を中心に関西で活動中。

コントラバス

池田尚輝

いけだ なおき



広島県広島市出身。広島城北中・高等学校卒業。京都市立芸術大学を2017年度卒業。これまでに徳原正法、吉田秀、黒川冬貴各氏に師事。現在瀬泰幸氏に師事。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XVI、OMF2018に参加。現在大阪芸術大学演奏要員を務める。関西を中心に活動しており、国内主要オーケストラへの客演や室内楽等の活動、後進の育成を積極的に行っている。

ピアノ

荒石果穂

あらいし かほ



1999年生まれ。2008年第9回大阪国際音楽コンクール Age-E部門エスポアール賞。2009年ヤマハヤングピアニストコンサート地区推薦演奏会金賞、ファイナル演奏会出演。2009～2016年ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会においてB級銀賞、E,F級ベスト賞、C,Jr.G,G級入選。2010年第9回宝塚ベガ学生音楽コンクール小学生部門本選第1位。2010,2011年、全日本学生音楽コンクール小学生の部大阪大会入選、2013年中学生の部大阪大会入選。2013年第4回日本パッハコンクール中学生部門全国大会金賞。2016年第2回豊中音楽コンクール高校生部門本選第2位。2019年 Coimbra World Piano Meeting (ポルトガル)に参加。2019年京都市立芸術大学ピアノフェスティバルに出演。2019年第3回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール第5位。2019年第23回松方ホール音楽賞 奨励賞。2020年 Sardoal 国際ピアノコンクール (ポルトガル) 名誉ディプロマ。2021年 Danubia Talents 3rd "Wiener Klassiker" International Online Music Competition (ハンガリー) 第2位。2021年第31回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第6位。2021年度青山音楽財団奨学生。これまでに植田味香子、松村英臣、芹澤佳司、上野真、ピアノ重奏を佐野えり子、チェンバロを三橋桜子、ソルフェージュを山本京子に師事。大阪府立生野高等学校文理学科を経て、現在京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻4年在学中。